

令和元年度 黒のり漁場栄養塩調査表(第1回)

分析日:令和元年10月9日

漁場名	採水時刻	水温		比重		DIN($\mu\text{g/L}$)		PO4-P($\mu\text{g/L}$)	
		今回	前回	今回	前回	今回	前回	今回	前回
桑名	木曾岬	8:30	22.5		10.7		255		31
	伊曾島(温泉)	9:40	24.0		21.4		171		46
	伊曾島(新田)	9:30	23.4		20.6		148		13
	城南	13:00	23.7		22.9		146		53
鈴鹿	下箕田	8:00	23.7		23.7		79		20
	浜田		24.0		21.4		129		12
	白子	12:00	24.2		23.7		556		91
津市	7:00	24.0		22.9		58		20	
松阪	大口	9:00	23.5		15.3		866		231
	東黒部	-	-		-		-		-
伊勢湾	下御糸	7:00	23.5		22.9		39		16
	大淀	7:50	24.0		21.4		73		17
	今一色(台場)		27.3		22.9		86		16
	今一色(八幡)		27.3		21.4		99		18
鳥羽磯部	桃取町		23.8		22.9		14		9
	大答志	7:00	24.1		22.9		21		11
	答志上手	7:00	24.1		22.9		8		10
	菅島(表)		23.7		22.9		35		10
	菅島(裏)	-	-		-		-		-
	安楽島	-	-		-		-		-

※DIN…アンモニア態窒素、亜硝酸態窒素、硝酸態窒素の総量

※PO4-P…リン酸態リン

※白抜きは不明、-は欠測

【ノリの生育条件】	水温	比重	DIN($\mu\text{g/L}$)	PO4-P($\mu\text{g/L}$)
好適条件	8~13	15~24	100~400	15~50
概況など	白子港の水温、比重は平年に比べて高めで推移しています。現在、植物プランクトンが発生している漁場があります(優占種は、スケルトネマ属の珪藻プランクトン)。潮位は、潮位図に比べて-1~+40 cmで推移しています。今後の動向に注意してください。			
桑名	栄養塩量は、十分あります。			
鈴鹿	栄養塩量は、下箕田でやや少なくなっています。			
中勢	栄養塩量は、津市で少なくなっています。			
南勢	栄養塩量は、下御糸で少なくなっています。			
鳥羽	栄養塩量は、極端に少ない~少ないとなっています。			

☆栄養塩動向調査(PDF版)はインターネット上で見ることもできます。

【パソコンの場合】鈴鹿水産研究室 <http://www.pref.mie.lg.jp/suigi/hp/16172017481.htm>

【携帯電話の場合】 <http://osakana-mie.com/producer/phone.cgi>

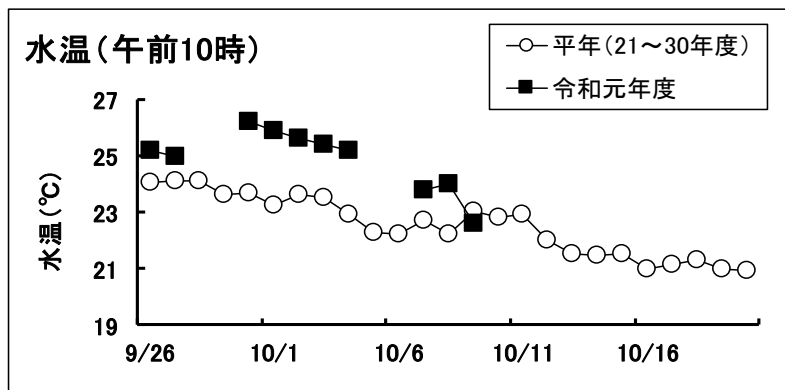
上記アドレスをbookmark登録してご利用頂くか、右側の二次元バーコードをカメラ付携帯電話で読み取り表示されたアドレスにアクセスしてください。

*機種によっては利用できない場合があります。

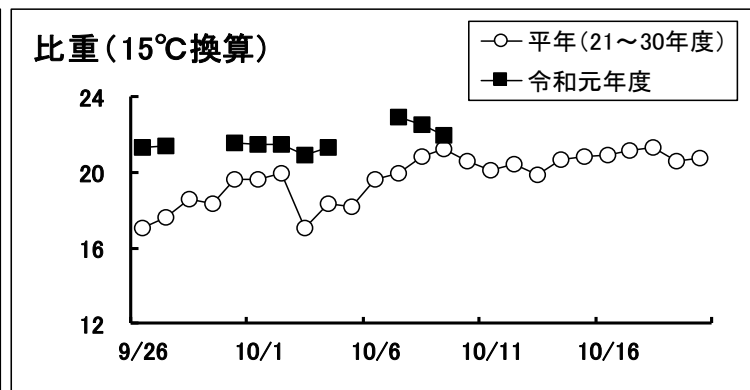


令和元年度 黒のり漁場調査(第1回)

【水温】



【比重】



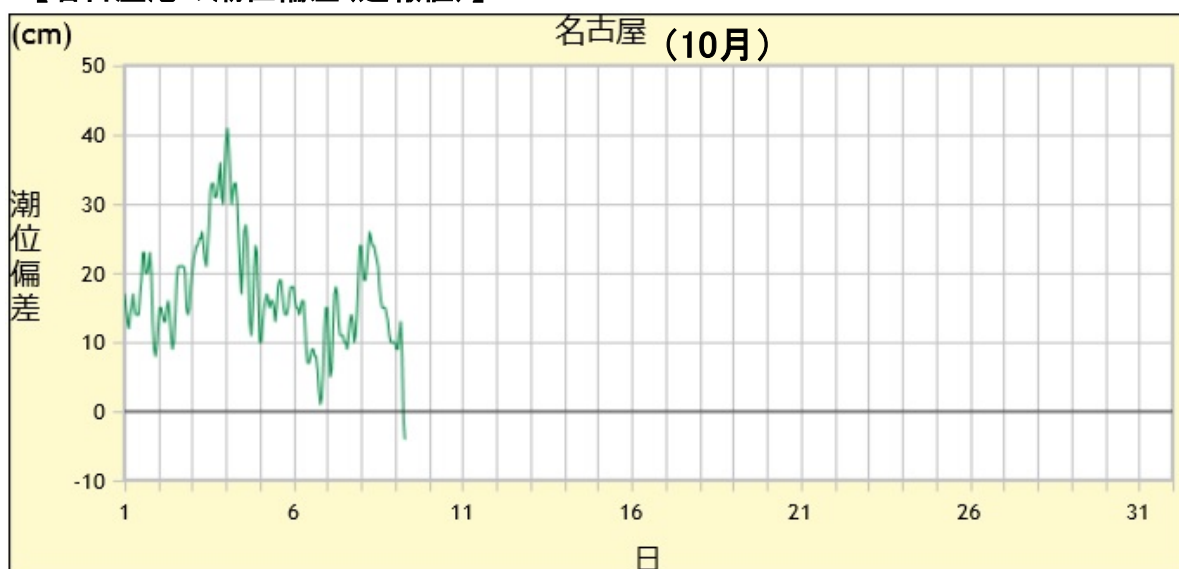
【プランクトン】

採水日	漁協名	発生密度(cells/mL)
10月7日	木曾岬	180
10月8日	伊曾島(温泉)	3,510
10月8日	伊曾島(新田)	8,570
10月7日	城南	2,520
10月8日	鈴鹿市	下箕田 3,570
10月9日		浜田 7,470
10月8日		白子 380
10月8日	津市	810
10月8日	松阪	大口 110
—		東黒部 —

採水日	漁協名	発生密度(cells/mL)
10月8日	下御糸	210
10月8日	大淀	130
10月8日	今一色(台場)	1,030
10月8日	今一色(八幡)	210
10月8日	桃取	480
10月8日	大答志	20
10月8日	答志上手	80
10月8日	菅島	表 50
—		裏 —
—	安楽島	—

【名古屋港の潮位偏差(速報値)】

(気象庁)



潮位偏差: 計算上の予測潮位と実測潮位との差

プラスの時は実際の潮位が予想潮位より高く、マイナスの時は低いことを示す。